

## 3学期が始まりました。

明けましておめでとうございます。2020年がスタートしました。今年の冬休みは、例年になく穏やかな天気が続き過ぎやすかったような気がしました。

みなさま、どのような年末年始を過ごされましたか。今年も職員一同、子どもたちの成長を願って一生懸命取り組んで参りますので、どうぞよろしくをお願いします。



1月8日(水)、3学期がスタートしました。2学期末に3年生の森君が転校することとなり、75名の子どもたちでスタートすることになりました。冬休みの前から本校でも少しずつインフルエンザが流行し始めていましたが、始業式の日には5名の子どもたちがインフルエンザで欠席でした。しかし、登校している子どもたちは元気な笑顔を見せてくれました。始業式の中で子どもたちに聞いてみると、全体の3分の2ぐらいの子どもたちは「もっと休みがよかった～」と思っているようでした。「今日から学校だ。楽しみ!」と、今日の日を待ち望んでいた子どももいます。いろいろな思いを持った3学期のスタートでした。

始業式では、【めあてを持って、しっかり取り組む】ことを話しました。1年は1月に始まり12月に終わりを迎えますが、学校は4月に始まり3月に終わりを迎えます。子どもたちが今の自分の学年において、取り組むべきことをしっかりとすることが大事であること、挨拶や学習など学校だけで頑張るのではなく、家庭でも頑張ることが大事だということをお話しました。充実した3学期を過ごし、自信を持って次のステップへとつなげていけるように、学校でも指導し、声をかけ、励ましていきます。どうぞご家庭でのご協力もよろしくお願い致します。

## あいさつ上手な子どもたち

12月17日(火)に緑川公民館の成人講座「人権学習」の担当をしました。たくさんの方々にご参加いただきました。私たちの身の回りには人権課題について、ワークショップを行いました。人権課題に気づくこと、大人が子どものかがみとなることなどについて、考えを出し合ったり、聞いたりしました。

講座の終わりに、「小学生の子どもはよくあいさつをしてくれる」という言葉をいただきました。とても嬉しかったです。「大人からあいさつすることも大事」、「家庭の中でのあいさつも大事」という意見も出されました。「子どもは地域の宝」という言葉もあります。大人も子どもも、家族も、地域の人も誰もが気軽に声をかけ合う、あいさつし合う、そういう関係を築いていけたら・・・と思いました。

学校でも、子どもたちにしっかり話をし、指導してきます。家庭・地域でのあいさつ、よろしくお願いします。



気になることが

あるときは・・・

子どもさんの成長でのこと、学校での生活(勉強や友だちのこと)などで、何か気になること、心配なこと、お聞きになりたいことなどがあられる時は、いつでも声をかけてください。

(担任、養護教諭、教頭、校長などへ)一緒に、子どものことを考える機会を持ちましょう。

また、希望・必要に応じて、専門家であるSSW(スクールソーシャルワーカー)やSC(スクールカウンセラー)との話もできます。